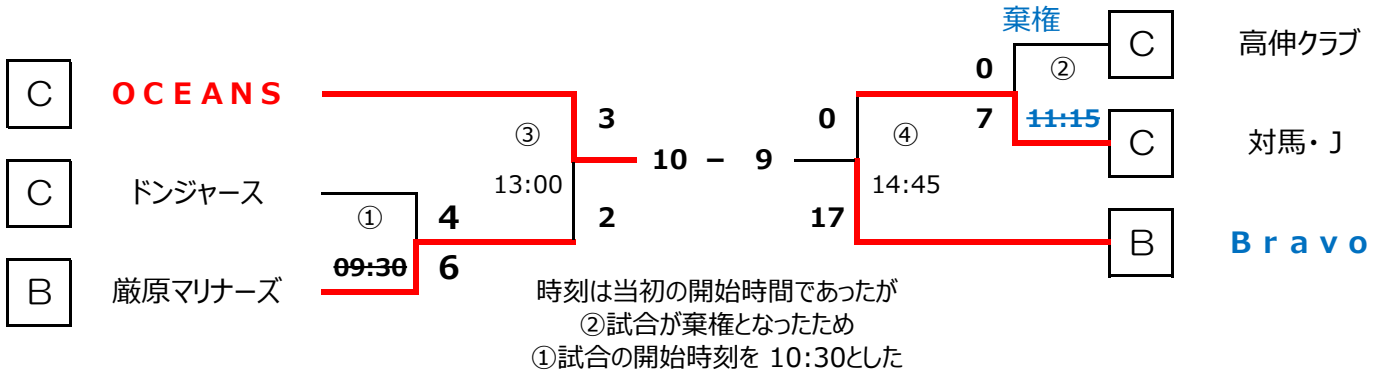


天皇賜杯 第78回全日本軟式野球・対馬予選会

会期 令和5年5月14日

会場 美津島野球場



決勝戦は、第二日(5/21)に開催予定であったが、双方チームの要望により第一日に行なった。

①【一回戦】 10:28～ 1時間52分 延長八、九回はタイブレーク戦

厳原マリナーズ	011 100 012	6
ドンジャース	300 000 010	4

【本】阿比留隆
【三】中島
【二】松村

先制したのは初回のドンジャース。先頭中島の右中間三塁打から市山和の右前打。築城の左前打と敵失の一死満塁に松村が左越え2点二塁打。続く二三塁の好機を逸すると二、三、四回も3安打2走者を還せず追加点が奪えない。

マリナーズは初回の無死二塁を三盗死で逸したが、二回に先頭の阿比留隆が左中間フェンス越え。三回は先頭安打の高松が二進後の二死から小松の安打で還ると、四回も先頭安打の阿比留隆が暴投と三盗後に敵失で還り同点とした。

タイブレークの八回は捕犠打野選から三ゴロ送球の間に得点の厳原に対してドンジャースは犠打二三塁に市山幸が右前打の双方1点ずつ。再度の無死一二塁の厳原は敵失で満塁とし、ランエンドヒット空振り三塁送球が悪送球となり二走も生還し2得点。ドンジャースは一死後に四球で

【厳原マリナーズ】 打安点球

⑧ 武本龍太郎	3 1 0 1
⑥ 阿比留 駿	4 0 0 0
⑦ 小松 蓮	3 2 1 0
③2 坂上 海翔	4 0 1 0
DH 阿比留隆太	4 2 1 0
②3 神宮大司朗	4 0 0 0
R3 鬼橋 佑介	0 0 0 0
⑨ 朝妻 直斗	3 0 0 0
H5 黒岩 克成	0 0 0 1
④ 瀬谷 友啓	4 0 0 0
⑤9 高松 翔	4 2 0 0
① 山本 卓	- - - -
犠1振5残8併0	33 7 3 2

【ドンジャース】 打安点球

⑥ 中島 泰志	4 1 0 1
④ 長岡 亮	4 0 0 1
① 市山 和希	4 3 1 1
② 築城文士郎	5 1 0 0
③ 中原 向陽	3 1 0 0
3 阿比留正臣	1 0 0 0
⑦ 松村 直哉	3 1 2 0
H7 松島 泰史	0 0 0 0
⑧ 市山 幸希	4 1 1 0
⑤ 阿比留直樹	4 1 0 0
⑨ 原田 一心	4 0 0 0
犠1振6残13併0	36 9 4 3

【審判】松尾吉範、梅野譲治、神宮保夫、西川典夫

満塁としたが、投ゴロ本封と左飛に倒れて無得点。

②【一回戦】 高伸クラブから前日に棄権の申し出があり、対馬・Jが不戦勝。

③【準決勝】 12:56～ 1時間51分 延長八、九回はタイブレーク戦

厳原マリナーズ	000 000 002	2
OCEANS	000 000 003x	3

【三】阿比留隆
【二】小西

七回を終わって0-0。それまでに双方とも得点機はあった。マリナーズは四回二死後に死球と阿比留隆が安打の一二塁。五回は安打の黒岩が二死後に三進し武本は申告敬遠(二盗)の二三塁。六回には2敵失の一死一二塁は投ゴロ併殺。OCEANSも四回に春田龍の先頭安打と敵失で2走者を出したが二者とも本塁死。六回四球の一死一塁もヒットエンドラン左飛で還れずの併殺や、七回は先頭小西の左中間二塁打から一死三塁。春田剛の申告敬遠後のサヨナラ機に三振と捕手からの三塁送球でダブルプレイを喫した。

タイブレーク戦の八回は双方無得点。九回のマリナーズは一死後に阿比留隆が右中間を抜く三塁打で2走者を還したが、後続の二者が三走を還せなかった。土壇場のOCEANSは先頭春田朱の左安打で二走の山坂を還し、重盗で二三塁に四球の満塁。ここで一宮が右犠飛。二走の春田朱も三塁

【厳原マリナーズ】 打安点球

⑧ 武本龍太郎	3 0 0 1
⑥ 高松 翔	4 0 0 0
⑦ 小松 蓮	4 0 0 0
② 坂上 海翔	3 0 0 1
DH 阿比留隆太	4 2 2 0
③ 神宮大司朗	4 1 0 0
⑨ 朝妻 直斗	4 0 0 0
⑤ 黒岩 克成	3 1 0 0
④ 阿比留 駿	3 0 0 0
犠0振4残9併1	32 4 2 2

【OCEANS】 打安点球

④3 山坂 真心	3 0 0 1
⑥ 春田 龍馬	3 1 0 1
② 春田 朱哉	3 1 1 1
⑨8 小西 清弘	3 1 0 1
⑧5 一宮 智哉	3 0 1 0
① 春田 剛志	3 0 0 1
③ 春田 一成	3 0 0 0
4 小宮 茂輝	0 0 0 0
⑦ 松本 拓之	3 0 0 0
⑤ 瀬崎 魁	1 0 0 1
H9 梅野 恭平	1 0 0 0
犠1振5残8併2	26 3 2 6

に進んだのが大きかった。続く二ゴロー塁送球の間に三走がスタートしバックホームが逸れて決勝点。

【審判】西川典夫、神宮保夫、梅野譲治、築城文士郎

④【準決勝】15:03～ 1時間10分 5回コールドゲーム

対馬・J	000 00	0
Bravo	521 9X	17

【本】井聡、延塚、中屋
【三】原田
【二】山代2、井村

Bravoが先発全員の16安打で17得点した。初回は先頭から3連打。死球を間に井聡の満塁弾で5点。二回は四球と敵失の二死二三塁に山代の2点二塁打。三回は先頭の延塚が中越え弾。四回には井村が先頭二塁打。江口が中安打。山代の適時打に内野ゴロで三走が還り、中屋の3ラン。その後も安打の多田が敵失で還り、井村、江口、山代の3連続長短打で得点を重ね、この回に打者13人で9得点した。

対馬・JはDH制を採用して臨んだが、四回一死後に原田が左中間三塁打したのみ。

【審判】川崎仁、小西清弘、松尾吉範、武本龍太郎

【決勝】16:37～ 1時間53分 六回時間切れ。七回はタイブレーク戦。

OCEANS	302 010 4	10
Bravo	120 030 3	9

【三】江口、山代
【二】春田朱、小西、春田剛
小宮博、扇、江口

激しい点の取り合いで時間切れの六回を終わって6-6。七回は無死一二塁のタイブレーク戦。先攻のOCEANSは春田龍が二塁内野安打の満塁に小宮が右犠飛。二走も三進し二盗後の二死二三塁に小西が左中間二塁打。春田剛も左越え二塁打し4点を奪った。対するBravoも打順良く1番から。左中間二塁打で追い二三塁に山口の中犠飛。二死二塁となり、山代の左安打で江口が還り1点差。遊ゴロ野選と悪送球で二三塁とし、二塁走者が還れば逆転サヨナラの場面で延塚のあたりは左中間。あらかじめ深めの守備を敷いていた春田剛のグラブに治まり熱闘の決勝戦は終わった。

先取点は初回のOCEANS。先頭四球(二盗)から春田朱の左越え二塁打。小西の右前テキサス打で二走が還り春田剛の中安打で三進していた小西を還し3得点。同点の三回は先頭四球と敵失に盗塁を絡めた無死二三塁に小西の左二塁打で突き離すと、五回には先頭の悪送球から三進した一死三塁に暴投生還で再び3点のリードを取った。

初回の3失点を追うBravoは、死球出塁の山口が三進後に山代が左適時打。二回は先頭四球(二盗)後に小宮が左越え二塁打。二死後に江口の右中間三塁打が出てタイに持ち込んだ。三回一死無走者で山代の打球は左飛。レフトの梅野

チーム結成年で天皇賜杯予選会優勝のOCEANSは7月1日～2日に長崎市で開催の県大会に対馬代表で参加する



【対馬・J】 打安点球

②	江口 豊隆	2	0	0	1
⑥	一宮 努	1	0	0	1
③	村井 英哉	1	0	0	1
⑤	原田 武茂	2	1	0	0
9	中庭美智雄	0	0	0	0
⑧	財部 仁	1	0	0	0
H7	黒岩 到	1	0	0	0
DH	小島 一輝	2	0	0	0
4	坂上 仁志	2	0	0	0
⑦8	田中 淳也	2	0	0	0
⑨5	平間 淳次	2	0	0	0
①	井 浩	-	-	-	-
犠	0振3残4併0	16	1	0	3

【Bravo】 打安点球

⑥	山口 真吾	4	1	0	0
⑦	井村 昭洋	4	3	1	0
④	江口 貴博	4	3	2	0
⑧	山代 毅	3	3	4	1
③	井 聡裕	4	1	5	0
②	延塚 敬志	3	1	1	0
⑤	扇 祥喜	3	1	0	0
①	中屋 隆太	3	1	3	0
⑨	多田 康佑	2	2	0	1
犠	0振1残3併1	29	16	16	2

【OCEANS】 打安点球

④	春田 龍馬	3	2	0	1
⑥	小宮 茂輝	2	0	1	1
①	春田 朱哉	4	1	1	0
②	小西 清弘	3	3	5	1
⑧	春田 剛志	4	2	2	0
⑦	梅野 恭平	4	0	0	0
③	春田 一成	3	0	0	0
⑨	橋本 健	2	0	0	0
9	松本 拓之	1	0	0	0
⑤	瀬崎 魁	2	0	0	1
犠	1振6残4併0	28	8	9	4

【Bravo】 打安点球

⑧	江口 貴博	3	2	2	1
⑥	山口 真吾	2	0	1	1
③	井 聡裕	2	0	0	1
3	小田 劍生	1	0	0	0
②	山代 毅	4	3	4	0
④	扇 祥喜	4	1	1	0
①	延塚 敬志	3	0	0	1
⑨	中屋 隆太	3	0	0	0
⑤	小宮 博輝	3	1	1	0
⑦	井村 昭洋	3	0	0	0
犠	1振3残5併0	28	7	9	4

【審判】川崎仁、松尾吉範、吉野徹、坂上仁志

はフェンスぎりぎりでも柵越え球をキャッチした。再び3点差を付けられた五回は一死後に江口が死球。井が四球の一二塁に山代の右中間三塁打で1点差。続く扇が左二塁打して再び同点としたが、一度もリードを取れる展開にできず、六回時間切れでタイブレーク戦でも、あと一押しが無かった。これでBravoは令和2～3年に2年連続の天皇賜杯県大会だったが、令和4年に続き2年連続の準優勝となった。OCEANSは今季3大会で6勝0敗。

平成20年以降の天皇賜杯対馬予選会決勝戦と代表チームの県大会戦績

年度	参加	優勝チーム	スコア	準優勝チーム	県大会の戦績
平成20年	14	厳原マリナース	3-1	豊玉サンライズ	【一】 1-2 島原市役所
平成21年	15	厳原マリナース	8-5	上対馬クラブ	【二】 6-8 アイケン医院(佐世保)
平成22年	14	厳原マリナース	7-3	豊玉町野球部	【二】 1-6 三菱重工長崎
平成23年	12	厳原マリナース	7-0	豊玉サンライズ	【一】 2-3 舩田グループ(上五島)
平成24年	11	制覇クラブ	4-2	厳原ビーンズ	【一】 10-7 上五島クラブ 【二】 棄権 (傘順延)アイケン医院(佐世保)
平成25年	11	厳原マリナース	7-3	厳原ビーンズ	【二】 5-1 彼杵スラッガーズ(東彼杵) 【三】 2-5 プレイボイスピリッツ(佐世保)
平成26年	11	制覇クラブ	6-4	厳原ビーンズ	【一】 2-1 アベックス(松浦) 【二】 0-2 三菱重工長崎
平成27年	10	制覇クラブ	8-7	厳原ビーンズ	【一】 0-7 愛健医院(佐世保)
平成28年	7	制覇クラブ	6-2	厳原マリナース	【一】 0-9 アベックス(松浦)
平成29年	8	制覇クラブ	8-3	厳原マリナース	【二】 4-5 たちばな信用金庫
平成30年	7	厳原マリナース	6-1	厳原ブラボー	【一】 4-1 JFながさき(諫早) 【二】 0-8 三菱重工長崎
令和元年	7	厳原マリナース	7-0	制覇クラブ	【一】 5-6 佐世保市役所
		(棄権)		制覇クラブ	【一】 15-3 くらぶ あづま(県南) 【二】 6-4 アリアケジャパン(棟(県北)) 【準】 3-10 榊親和銀行
		県大会が対馬開催で、他に2チームが参加		豊玉町野球部	【一】 1-0 島原トータス 【二】 0-19 榊親和銀行
令和2年	8	厳原ブラボー	4-1	厳原マリナース	【一】 0-1 南串野球部(県南)
令和3年	7	厳原ブラボー	7-0	制覇クラブ	【二】 0-7 テクノブレイク(島原)
		(棄権)			
令和4年	6	厳原マリナース	8-4	Bravo	【一】 0-9 榊十八親和銀行
令和5年	6	OCEANS	10-9	Bravo	

◆対馬代表チームの天皇賜杯長崎県大会での戦績◆

年	◆ 対馬代表が天皇賜杯長崎県大会に初参加したのは昭和61年 ◆	優勝チーム
61	上対馬クラブ 【二】棄権 電通ユニオンズ(彦岐)	長崎県経済連
62	豊玉クラブ 【一】1-4 海自造修所(佐世保)	親和銀行
63	厳原ワイズ 【二】0-9 親和銀行(佐世保)	〃
元	〃 【二】1-0 菊池病院(松浦) 【三】棄権 県共済連(長崎)	三菱重工長崎
2	美津島マーシャルズ 【二】3-0 福江球友会 【三】2-1 佐世保市水道局 【準】4-2 小浜クラブ(南高) 【決】0-7 親和銀行	親和銀行
3	厳原ワイズ 【二】7-3 中村クラブ(大村) 【三】2-6 県共済連(長崎)	〃
4	豊玉町野球部 【二】1-0 JA福江 【三】7-3 奈良尾クラブ(上五島) 【準】0-6 轟クラブ(北高)	JA長崎経済連
	◆平成5年より県連登録20チーム特典により対馬支部から2チームが参加する◆	
5	美津島ポパイ【一】0-5 佐世保市役所 上対馬ライオンズ【二】2-6 JA長崎共済連(長崎)	〃
6	厳原ワイズ 【二】4-6 佐世保クラブ 美津島マーシャルズ 【二】3-4 生月体協(県北)	〃
7	厳原ワイズ 【二】1-3 佐世保クラブ 豊玉町野球部 【一】0-2 国見野球クラブ(南高)	三菱重工長崎
8	上対馬クラブ 【二】5-6 舩田グループ 上対馬メッツ 【二】順延棄権 国見野球クラブ(南高)	親和銀行
9	厳原レパーズ 【二】6-2 西海棒球団(西彼) 【三】2-4 ソニー長崎(諫早) 峰ファイターズ 【二】0-4 ヨシスポーツクラブ(諫早)	〃
10	厳原マリナース 【二】9-2 国見野球クラブ(南高) 【三】0-5 三菱重工長崎	アイケン医院マッスルズ
対馬開催	美津島ポパイ 【二】6-4 石田ジャガーズ(彦岐) 【三】2-3 西部ガス(長崎)	
	豊玉町野球部 【一】3-1 平戸クラブ 【二】1-10 佐世保クラブ	
	上対馬クラブ 【一】9-3 アリアケジャパン(県北) 【二】6-2 島原市役所第三野球部 【三】1-5 アイケン医院マッスルズ(佐世保)	
11	豊玉町野球部 【二】1-0 千々石町野球部 【三】2-4 舩田グループ(上五島) 美津島マーシャルズ 【二】0-2 諫早信用金庫	親和銀行
12	峰ファイターズ 【二】2-11 福江球友会 上対馬クラブ 【一】0-7 西海棒球団(西彼)	三菱重工長崎
13	厳原マリナース 【二】2-0 国見クラブ(南高) 【三】0-12 アイケン医院マッスルズ(佐世保) 美津島ホークス 【二】0-13 大村市役所	親和銀行
14	厳原マリナース 【二】0-7 アイケン医院マッスルズ 美津島クラブ 【二】0-4 全田平(県北)	三菱重工長崎
15	厳原レパーズ 【二】0-4 三菱重工長崎 上県アスレックス 【二】順延棄権 福江ドリームスター	親和銀行
16	厳原ブラックタイガーズ 【二】1-6 たちばな信用金庫(諫早) 上対馬メッツ 【二】0-6 親和銀行	アイケン医院マッスルズ
17	厳原ファイターズ 【二】5-4 上五島クラブ 【三】0-8 ソニー九州(諫早) 厳原NYビーンズ 2-8 三菱重工長崎	ソニーセミコンダクタ九州
18	厳原マリナース 【二】11-3 有明クラブ(島原) 【三】0-2 ソニー九州(諫早) 上対馬クラブ 【一】1-3 西有家クラブ(県南)	アイケン医院
19	厳原マリナース 【一】0-10 親和銀行 上対馬メッツ 【一】3-4 平戸クラブ	親和銀行
	◆平成20年より対馬支部から代表1チームが参加する◆	